

わたし達の町の —— 医療をサポート **病院だより**

ガイアの季節

第13号

医療法人 伴帥会  愛野記念病院
〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲3838-1
TEL(0957)36-0015 FAX(0957)36-1027
ホームページ <http://www.ainomhp.jp/>

WLB(ワーク・ライフ・バランス)ってご存知ですか?

— 日本看護協会から
カンゴサウルス賞受賞!! —

2・3ページ

ガイアの里にお便りが届きました!

4ページ

新人職員を紹介します

5ページ

診療担当医一覧
編集後記

6ページ

- ・介護老人保健施設「ガイアの里」
- ・愛野記念病院ケアマネジメントセンター
- ・愛の訪問看護ステーション
- ・グループホーム「椿高野」
- ・愛野健康センター

ワーク・ライフ・バランスの取り組みの成果!!



基本理念

- 一. 私たちは患者様、利用者様の立場にたち、納得していただける良質な医療・介護サービスを提供します。
- 一. 私たちは保健・医療・福祉を通じて地域の皆様の安心・信頼・満足のゆく健康で豊かな生活を支援します。

ワーク・ライフ・バランス ってご存知ですか？

愛野記念病院 看護部長 砂川佳子

WLBの支援事業に着手

ワーク・ライフ・バランス(以下、WLB)は、1980年代米国企業におけるワーキングマザー向けのWLB施策が世界的に広がり、その後の女性の社会進出、少子高齢化社会、さらに男女共同参画等の時代背景等の変化を受けて、男女の労働者がWLBを求める方向へと展開してきました。日本では平成19年度から厚生労働省がWLBの推奨に乗り出しました。看護職者の職能団体である日本看護協会は、夜勤業務を含む多くの労働環境問題を抱えることにより離職率が高いという問題がありましたが、これを受けて平成22年度からWLBの支援事業に着手しました。長崎県看護協会は翌年の平成23年度に着手し、県下4施設が初の推進事業の支援を受けることとなり、当院もそれに加わることが出来ました。

当時はまさに新病棟開院と電子カルテ導入を1年後に控えていた時でした。施設の充実とともに『職員の幸せ』と『人生の充実』を願っている当院の願いが追い風に乗るグッドタイミングであると考え名乗り出しました。長崎県看護協会による説明会の時から総務部長と経理課長が参加していたため、理事長と事務長の理解と協力はスムーズに得られました。

本事業の成果

ここで本事業の支援を受けた成果の一つを紹介します。1ヶ月単位の変形労働時間制を導入することにより、法定労働時間が週40時間に伸びはしましたが、全国平均以下だった年間の平均取得休日数が85日から110日に増加しました。また、看護部も含めた病院全体の超過勤務時間が以前と比較して37%削減されました。さらに70種類以上の多様な勤務体系の導入により、潜在看護師の復帰の手助けやパートタイム看護師の大幅な増員が可能となりました。これらは看護業務の負担軽減につながり、看護サービスの質の向上につながっていくものと確信しています。またインターネットを通じて当院がWLBの取り組みを行っていることを知り、里帰り就職者の応募も増えてきています。今回、これらの活動の功績が日本看護協会に認められ、「カンゴサウルス賞」を頂きました。副賞のマスコット(カンゴサウルス君)は外来カウンターで皆様を出迎えてくれています。WLB活動が浸透してきた現在、伴帥会として**《働き甲斐のある、働き続けられる職場づくり》**を目指して皆で良い知恵を出し合っていければ、と思っています。

WLB

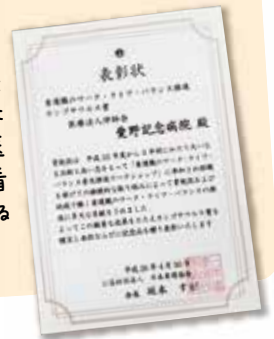
ワーク・ライフ・バランス



Work Life Balance(ワーク・ライフ・バランス)とは、個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態のことを指します。

平成26年4月30日、東京・青山ダイヤモンドホールにて、「第2回看護職のWLB推進カンゴサウルス賞」の授賞式が行われました。

この賞は、公益社団法人日本看護協会が実施する、「看護職のWLB推進ワークショップ事業」に参加し、3年間取り組みを続けた医療施設とそれを支援した各県看護協会の努力と成果を表彰するものです。



日本看護協会から カンゴサウルス賞を いただきました！



人事制度策定プロジェクト—3年間のワーキング

| 取り組み | 成果 |
|---|---|
| <p>1年目の取り組み</p> <p>1.WLBの支援策の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ●WLBについての説明会の実施 ●インデックス調査の実施 ●月1回の師長・主任会によるWLB会議 ●各部署の推進活動委員(ワラビー会)による啓蒙活動 | <p>👑 1年目の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆WLB支援等の周知成功! ◆バースデイ休暇・アニバーサル休暇取得者増! |
| <p>2年目の取り組み</p> <p>2.電子カルテのスムーズな導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新病院移転に伴う混乱と、電子カルテの導入によって予測される状況を想定し、その対策を計画。バックアップ体制とともに先手の対応策を取った。 <p>3.効果的で職員満足度の高い教育支援体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リーダー級看護師の評価基準を作成し、早めの支援体制を整えた。 ●新病院移転、電子カルテ等に伴う中堅看護師への負担がピークとなり、離職願望者が続出。これに対して、各種手当での見直しや多様な勤務形態の導入を行なった。 <p>4.有給休暇取得率のアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1ヶ月単位の変形労働時間の導入により年間休日数(85日→110日)25日の増加となった。スタッフ全員へバースデイ休暇制の推進を図った。 | <p>👑 2年目の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆夜勤手当アップ! 調整手当の支給も! ◆1ヶ月単位の変形労働時間制導入! ※年間休日数85日から110日へアップ ※週休2日制へ ◆有給取得率アップ! |
| <p>3年目の取り組み</p> <p>5.スタッフのタイムマネジメントの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スタッフのタイムマネジメントに対する概念の理解と周知を図り、各業務別に個々人のタイムレコードを調査。特にリーダー業務のタイムレコードについて分析を行なった。 <p>6.テーマポートフォリオ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テーマポートフォリオの概念と周知作成要領について推進委員会が行う。 | <p>👑 3年目の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆タイムマネジメントの把握と、業務別タイムマネジメントのモデルづくり ◆テーマポートフォリオの作成で、人材育成の道筋が見え始める ◆契約社員制を導入! |

ガイアの里に お便りが届きました!

介護老人保健施設ガイアの里 事務次長 池永 孝幸



諫早市の大正琴
サークル「俊月会」
による演奏

ガイアの里では、今年度も引き続き介護予防事業を島原地域広域市町村圏組合より受託しており、地域高齢者の皆様の健康維持、介護予防の啓蒙活動を積極的に展開中です。

さる5月15日から8月7日にかけて千々石教室を、5月21日から8月6日にかけて愛野教室を開催し、参加された方々からお礼と感謝を込めたお手紙、お葉書を頂きましたので、一部抜粋、修正してご紹介致します。



大正琴の演奏を していただきました!

～千々石教室に参加された方より～

長いような短いような三ヶ月間、過ぎてみれば早いものです。

先日からの健康教室では大変お世話様になりました。一回も休まず教室に参加出来たのは良かったなあと思っております。

先生からいろいろとご指導頂いたことを参考にしながら、今後の日暮し、健康維持に努めていこうと思っております。



懐かしい大正琴の音色にうっとりする施設ご利用者様

～愛野教室に参加された方より～

楽しい健康教室に参加出来て、まだまだ元気で生きていける思いが致しました。

そして、素敵な皆勤賞を有難う御座いました。

私も頑張ります、また声をかけて下さい。

さる6月に、諫早市の大正琴サークル「俊月会」の方々が慰問され、大正琴の演奏を披露していただきました。

当日はサークルのメンバー8名の方が大正ロマン溢れるメロディで6曲を演奏し、最後は全員で「故郷(ふるさと)」を合唱して楽しい一時を過ごしていただきました。

なお、愛野記念病院通所リハビリ、グループホーム椿高野の職員、当施設利用者の皆さんも多数参加され、懐かしいメロディを聴きながら思い思いに演奏を楽しんでおられました。

直接関わった職員はもとより、他の職員もこのお便りを見て感激するとともに、今後も地域の介護福祉支援を微力ながら力を注いでいこうと再度決意致しました。

地域の皆様の笑顔と感謝のお気持ちを励みに、今後も職員一同頑張っていきたいと思っております。

ガイアの里ではこれからも地域の方々とのふれあいや交流を通して、開かれた介護施設としての役割を果たしていきたいと思っております。



新人紹介

新メンバーようこそ!!

今年度の新人紹介!
今回は、リハビリテーション部・栄養科・
通所リハビリテーション・薬局・
ガイアの里の新人紹介をします!!

| | | |
|--|---|---|
| <p>平成26年度診療報酬改訂が確定し、病院・リハビリテーション部を取り巻く環境も変化している中、新たに4人の新人セラピストを迎えることができました。今までも、そしてこれからも、セラピストに求められるものは、『資質の向上』です。</p> <p>より良い医療を提供できるように、新人だけではなく全員で頑張りたいと思います。</p> <p>リハビリテーション部 部長 飯盛宏一</p> |  <p>竹口 守と申します。愛野記念病院に早く貢献できるように頑張りますので宜しくお願いします。</p> <p>リハビリテーション部 竹口 守</p> |  <p>患者様の立場に立って物事を考えることができ、信頼される理学療法士を目標に頑張りたいと思います。</p> <p>リハビリテーション部 山本 順士</p> |
| <p>患者様にとって食事は入院生活の中で唯一楽しみになりうる事ですので、栄養科皆で心のこもった安全で美味しい食事を作りましょう。よろしくお願いします。</p> <p>栄養科科长 中村真知子</p> |  <p>諫早出身の塚原です。未熟な所も多くありますが、はやく貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。</p> <p>リハビリテーション部 塚原由利子</p> |  <p>今年より言語聴覚士として勤務することになりました。精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。</p> <p>リハビリテーション部 野田又淑汐</p> |
|  <p>高原麻紀です。S47年4月15日生まれ、趣味バレーボール・裁縫です。</p> <p>利用者様に安心して利用して頂ける様、一生懸命頑張ります。</p> <p>通所リハビリテーション 高原 麻紀</p> |  <p>私は栄養士として、患者様が一日も早く元気になるようにサポートしていけるように頑張りたいと思います。</p> <p>栄養科 前田起利花</p> |  <p>職場に入って数カ月経ちましたが、まだまだ先輩方に迷惑ばかりかけているので、早く一人前として認められるように努力していきます。</p> <p>栄養科 福丸 保信</p> |
| <p>新入職員の皆さん、入職おめでとうございます。</p> <p>介護老人保健施設を取り巻く環境は、国が推し進める在宅生活支援機能が今まで以上に大きな目標となって求められています。多職種協働のもと、今年度の施設テーマである「考え、行動する」職員となられるように大いに期待致します。共に努力し前進しましょう。</p> <p>ガイアの里事務次長 池永孝幸</p> | <p>昨年末より、薬局に勤務され業務の多さ、細やかさに驚かれたことと思いますが、業務内容はこれからも変化していきますので頑張ってください。</p> <p>薬局長 岩松 洋之</p> |  <p>地域の皆様に信頼され、親しまれる診療を目指している病院で働けることを嬉しく思い、日々精進しているところです。入職した時の気持ちを忘れず、努力を惜みず、どんな時もまごころを持って働き、早く戦力になりたいと思います。</p> <p>薬局 池田亜理沙</p> |
| <p>私は、先輩方の良い面を見て介護技術を向上させ、1日でも早く一人前の介護福祉士になれるよう日々努力していきたいです。</p> <p>ガイアの里(介護福祉士) 山口 愛希</p> | <p>私は、適切な介護技術を身につけ、誰からも信頼される介護福祉士になりたいです。常に向上心を持って頑張ります。</p> <p>ガイアの里(介護福祉士) 田村 香穂</p> | <p>利用者様に満足して頂けるような食事提供を心掛け、どんな事にも前向きに仕事に取り組んでいくよう努力します。宜しくお願いします。</p> <p>ガイアの里(栄養士) 北平恵子</p> |

診療担当医一覧

当院は、予約制となっております。予約時間までに病院にお越しください。

| 診療科 | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|--------------------|---------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 整形外科 | | 午前 | 貝田 英二 手外科・神経 | 貝田 英二 手外科・神経 | 貝田 英二 手外科・神経 | 貝田 英二 手外科・神経 | 貝田 英二 手外科・神経 | 宮崎 洋一 手外科・関節・ リウマチ |
| | | | 鳥越 雄史 股・膝関節・ リウマチ | 宮崎 洋一 手外科・関節・ リウマチ | 宮崎 洋一 手外科・関節・ リウマチ | 鳥越 雄史 股・膝関節・ リウマチ | 鳥越 雄史 股・膝関節・ リウマチ | 中村 隆幸 整形一般・脊椎・ 小児整形 |
| | | | 坂上 秀和 肩関節・整形一般 | 中村 隆幸 整形一般・脊椎・ 小児整形 | 中村 隆幸 整形一般・脊椎・ 小児整形 | 坂上 秀和 肩関節・整形一般 | 坂上 秀和 肩関節・整形一般 | 大学医師 |
| | | | | 坂上 秀和 肩関節・整形一般 | 泉 賢太郎 整形一般 | | 泉 賢太郎 整形一般 | |
| | | 午後 | 宮崎 洋一 手外科・関節・ リウマチ | 坂上 秀和 肩関節・整形一般 | 河合 尚志 整形一般・リハビリ | 鳥越 雄史 股・膝関節・ リウマチ | 河合 尚志 整形一般・リハビリ | |
| | | | | 富田 伸次郎 脊椎 | 中村 隆幸 整形一般・脊椎・ 小児整形 | 富田 伸次郎 脊椎 | 中村 隆幸 整形一般・脊椎・ 小児整形 | |
| 形成外科 | | 午前 | 山中 健生 | | 山中 健生 | 山中 健生 | 山中 健生 | |
| 内科 | 一般内科 | 午前 | 星野 晶子 | 星野 晶子 | 曾野 弘士・丹羽 正美 | 曾野 弘士 | 曾野 弘士 | 曾野 弘士 |
| | | 午後 | | 曾野 弘士 | 丹羽 正美・大学医師 | | | |
| | 呼吸器 | 午前 | 古賀 宏延 | 古賀 宏延 | 古賀 宏延 | 古賀 宏延 | 古賀 宏延 | 古賀 宏延 |
| | | 午後 | | | 出川 聡 | 山下 広志(月2回) | | |
| | 循環器 | 午前 | 古瀬 範之 | 古瀬 範之 | 古瀬 範之 | 泉田 誠也 | 古瀬 範之・白井 和之 (第1・3) | 白井 和之 (第1・3・5) |
| | | 午後 | | | | 古瀬 範之 (第1のみ) | 白井 和之 (第1・3) | |
| | 消化器 ・ 糖尿病 | 午前 | 後藤 嘉樹 | 大塚 英司 | 後藤 嘉樹 | 後藤 嘉樹 | 大塚 英司 | 大塚 英司・後藤 嘉樹 (第1・3・5) (第4) |
| | | 午後 | 後藤 嘉樹 | 後藤 嘉樹 | 後藤 嘉樹・田中 實 | 後藤 嘉樹 (第1を除く) | 後藤 嘉樹 | |
| | リウマチ ・ 膠原病内科 | 午前 | 塚田 敏昭 | 塚田 敏昭 | 塚田 敏昭 | 塚田 敏昭 | 塚田 敏昭 | |
| | | 午後 | 塚田 敏昭 | | | | | |
| | 心療内科 | 午前 | | | | | | |
| | | 午後 | | | 波江野 誠 | | | |
| 神経内科 | 午前 | 森 正孝 (月1回) | | | | | | |
| | 午後 | | | | | | | |
| 外科 | | 午前 | 深堀 知宏 | 古賀 浩孝 平野 憲二 | 前田 滋 | 古賀 浩孝 平野 憲二 | 深堀 知宏 | 平野 憲二 |
| | | 午後 | 緩和ケア外来 深堀 | | NST外来 前田・曾野 痔専門外来 深堀 | | 緩和ケア外来 深堀 | |
| 耳鼻 いんこう科 | | 午前 | 藤原 久郎 | 藤原 久郎 | | 藤原 久郎 | 藤原 久郎 | 大学医師 |
| | | 午後 | 藤原 久郎 | 藤原 久郎 | | 藤原 久郎 | 藤原 久郎 | |

診療時間: (月～金) 午前9時～午後5時 / (土曜) 午前9時～午後0時30分

休 診: (日曜・祝日 第2土曜日) ※救急の場合は時間外・休診日でも随時受け付けます。玄関は、午前7時30分に開けます。



編集 後記

先日、医療安全に関する研修会を受講してきました。改めて、病院と患者さんの間で透明性、公平性が必要であることを痛感しました。また、いかなる状況においても、患者さんの信頼を得るための努力は惜しんではならないと感じました。今回の研修で得られた良い経験を今後活かしたいと思います。